



元気っ子

No201 ながさわ保育園

園長

市川温予

園庭の木々や茶畑のみどりがとてもきれいな季節になってきました。

さて、新年度がはじまりはや一か月が経ちました。

新しく入園したお友達も少しずつ保育園という環境に馴染んできました。お家の方と離れる時に不安で涙していた子ども保育士の服をしっかりと握りしめたり、抱っこしてもらったりと徐々に保育士との関係もできてきました。

また、集団に入りきれない子ども友達が遊んでいる姿を見ていたり、お部屋の隅っこでいたり、カバンをかけたままいたりと一人ひとりが自分の落ち着く場所や好きな遊びを見つけ出しています。在園児も担任やクラスメンバー、お部屋が変わり、新しい環境に馴染むためにどの子どもかなりの神経を使って生活していると思います。先生達はそんな一人ひとりの姿を大切に子ども達の思いを丁寧に受け止めるようにしています。子どもは自分の思いをまるごと受け止めてくれる人を好きになっていきます。



「人への信頼感」「安心感・安定感」が心の育ちにはとても大切なことだと私は思っています。

子ども達一人ひとりがクラスの中に居場所があり、心が安定し自己発揮できるようになること、そしてみんなが仲良くあったかい優しい生活空間を創っていくことの大切さをいつも感じています。保育園は「生活と遊び」の場です。

遊びが子ども達に与える影響は本当に大きく遊びの体験の積み重ねが一番大事です。毎日の遊びの中で楽しく繰り返し行うことで体験、体得は自然に積み重ねられ「できること」が増えていきます。いろんなことを子ども時代に実体験し世界を広げていくことがこれから生きていく上でとっても大切なことです。これから戸外で思いっきりからだを動かし、エネルギーを発散できるようなそして子ども達が夢中になって遊べるような環境づくりをしていきたいと思っています。

事務所前にあるホワイトボードに毎日、3、4、5歳児の子ども達の様子が書いて掲示してあります。今までは写真を貼ったりしていましたが、これからは文面のみでお伝えさせていただきますのでよろしくお願いいたします。

尚、写真は「ながさわ保育園ホームページ」のブログで発信していきますのでそちらをご覧ください。

ホームページやクラス便りなどで、子ども達の写真をたくさん使わせていただいています。もしお困りの方がみえましたら、事務所までご連絡ください。よろしくお願いいたします。